



資源ごみ

紙

チェックポイント

- 4つの種類に分け、それぞれひもで縛って出してください。
- 酒パックなどの内側が白色以外の紙パックは「燃やせるごみ」で出してください。
- 電話帳はできるだけ配布の配達員に返却してください。



リサイクルできる紙の種類

4つの種類に分別してください

新聞紙・折込広告



牛乳パック・飲料水の紙パック

※アルミが貼っていないもの



雑誌・カタログ・本・絵本・辞書類・参考書など



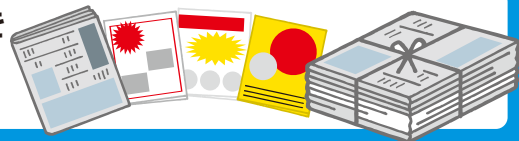
紙箱・紙筒・包装紙・紙袋・厚紙・菓子箱など



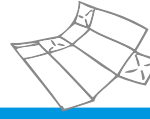
詳しくは20ページ以降の一覧をご覧ください。

正しい紙の出し方

新聞紙と広告を一緒にし、十文字に縛る。



①中を洗う ②切り開く ③乾かす ④まとめて縛る



サイズに合わせて、十文字に縛って出してください。
※ビニール袋・金属を除いてください。



紙袋(ビニールコーティングされていないもの)の中に入れて出すか、サイズを合わせて十文字に縛って出してください。

※紙箱等、箱状のものは平らにたたんで袋に入れてください。



リサイクルできない紙
これらは燃やせるごみで
出してください。

- 酒パック(内側が銀色のパック)
- 窓のついた封筒
- 米袋
- 感熱紙(レシート・ファックス用紙など)
- アルバム
- 布ばりの本
- 加工された紙(複写紙・写真・紙コップ・紙皿・防水加工紙)
- 油紙



資源ごみ

ダンボール

チェックポイント

- 金具類・ビニールテープ・ガムテープ等を除いてひもで十文字に縛ってください。
- ガムテープでは縛らないでください。
- 汚れている場合は、燃やせるごみで出してください。



正しいダンボールの出し方

切り口が波型になっているものです。切り口が波型以外の紙の箱は、紙箱として出してください。

